

広報

Kitaibaraki

きたしばらき

2011

1

No.656



特集

新春座談会「北茨城の未来を考える」③～⑤

- 市長・市議会議長年頭あいさつ②
- 第4回市議会定例会⑥
- 税の申告はお早めに⑦
- 第19回野口雨情記念賞童謡作詩コンクール⑧
- 第21回読書感想画・感想文入選者発表⑨

今年は卯年

あけましておめでとうございます



「安心 快適 住みたいまち」の実現をめざして

北茨城市長 豊田 稔



謹んで新年の御祝詞を申し上げます。市民の皆様には清々しく新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

これまで私は「感謝と思いやり」を信条に市民の目線に立ち、第4次北茨城市総合計画に掲げた「安心 快適 住みたいまち」の実現のため、全力で取り組んでまいりました。

特に昨年は、雇用情勢が深刻化す

る中、他市に先駆けて新規卒業者を中心とした雇用対策を実施し、市内事業者の協力のもと約40名の新規雇用を確保することができました。今後も引き続き事業を展開し、若者の地元定着化を図ってまいります。

また、中学教育の武道必修化に対応するため、市内2つの中学校に武道場を建設するなどの教育環境の整備や乳幼児医療費の無料化範囲の拡大、中郷子ども家の設置など子育て支援策を実施してまいりました。

本年3月には、磯原駅西の中央公

活力ある地域社会の実現に向けて

北茨城市議会議長 村田 仁人



だきながら北茨城市の発展と市民福祉の向上を図るべく、誠心誠意全力を尽くしてまいる覚悟でございます。

さて、昨年の国内情勢を顧みますと、政治においては政権交代により国の政策やその決定システム等が大きく転換され、また、経済では世界的な景気後退の影響が地域経済にも及び、雇用情勢も悪化するなど厳しい状況が続くなど、環境の変化を強く実感した一年でございました。

そのような中、地方自治体は、自主性および自立性を高め、個性豊か

園も市民みんなが気軽に憩える施設として完成する予定です。

さらに新病院建設については、基本設計が済み、現在詳細設計を行っています。平成25年度の開院に向け、新規幹線道路の整備や医療スタッフの充実にも一層努力いたします。

人口減少や少子高齢化が進展する中、地域に元氣と活力をもたせ、北茨城に住んでよかったと思えるようなまちづくりのため、皆様と一緒に考え、創意工夫をしながら行政運営を行っていきたいと考えております。結びに、皆様のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格段のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

な活力に満ちた地域社会の実現を図るため、新しい地方自治体にふさわしい体質の強化に取り組むことが求められております。二元代表制の一翼を担う市議会の果たすべき役割はなお一層重要となっております。

市議会といたしまして、市民の皆様への信頼と負託に応え、豊かな北茨城のまちづくりを推進するため、議員一同なお一層の努力を重ねてまいります。

本年が皆様方にとりまして、限りなき幸せと健やかな年になることをご祈念申し上げますとともに、市議会に対する変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



2011

新春座談会



【市長】新年おめでとつございます。今年は熟年パワーの皆さんにお集まりいただきました。皆さんのご経験からのご意見をいただきたいと考えています。よろしく願います。

新春座談会

北茨城の未来を考える

出席者

- ボランティアグループ連絡会相談役
久保田 三枝子さん
- 民生委員児童委員・人権擁護委員
鈴木 薫さん
- 認定農業者、農業経営士
吉久保 孝満さん
- 北茨城市副市長
石田 奈緒子
- 観光協会副会長、民宿組合組合長
篠原 裕治さん
- 北茨城市長
豊田 稔
- 体育指導委員連絡協議会会長
渡辺 高 人さん
- JX日鉱日石金属㈱環境安全室
布施 徳一さん
- 北茨城市教育長
松崎 三郎
- 中郷第一小学校長
沼田 昇平さん

ボランティアの輪を広げたい

【久保田】大津町の久保田です。婦人学級に参加したのがきっかけで、ボランティア活動が続いています。

最近、話し合いの場が少ないと感じています。団体ごとの活動はできていると思うのですが、共通の目標が見い出せてないような気がします。話し合いの場が欠けているのかなと思います。自分たちでできることは自分たちで。行政にお願いすることは行政に。話し合う場を持つことで、少しでも住みよいまちづくりができるのではないかと思います。

【副市長】県職時代にボランティアの方たちと横の連携が取れないことに悩んだことがあります。おっしゃるとおり目的は同じなので、横の連携があれば、さらに効果上がるのにつながると思います。

【市長】皆さんのおかげで、ボランティアも一般的になってきました。



久保田 三枝子さん

自分の周り、住む地域、市全体はと考えていただくことはとても大事だと思います。その中で生まれる疑問や意見などを皆さんで話し合っていたり、行政にも投げかけていただく。そうした中で議論を重ねることで、久保田さんが言われるような、みんなの横のつながりが生まれてくるのではないかと思います。

新病院に望むこと

【鈴木】大津町の鈴木です。民生委員児童委員、人権擁護委員などの仕事をしています。

少子高齢化が進むなか、市民が生活する上で、安心して暮らしていく



鈴木 薫さん

ために新病院に期待するところが大きくなっています。地域の中核としての役割を果たせる総合病院にしてほしいと思います。

【市長】おっしゃるとおり、まず何が重要かといえば命です。つまりは病院です。北茨城の財産として市民の方に安心していただける救急医療体制を備えた病院にしたい。そのために医師の招へいや医学生への修学資金貸与制度など、医師確保に向けた取り組みも行っています。

北茨城高校の跡地ということについては、皆さんにもお知らせしたところですが、周辺の道路についても県に要望し、平成25年度までには開通させたいと考えています。

学校の統廃合や教育について

【鈴木】小中学校の統廃合についても話し合いがなされていますね。

自分の生まれ育った地域に学校がなくなるといことは、その地域では子供を産み育てていくことが困難になってしまつのではないかと思います。

【市長】昨年、学校再編の検討委員会から提言書をいただき各地区で意見を交換しているところです。



沼田 昇平さん

「なくならないで」という声もあれば「子供が少なくなり過ぎることもいけない」という声もあります。

統廃合の問題は市民の皆さんの問題ですから、行政主導ではなく、皆さんとの話し合いによる総意によって結論を出していくべきだと思います。
【教育長】学校教育を考えたとき、集団の中でコミュニケーション能力を磨くということもありますし、競争、いわゆる切磋琢磨により成長するということも大事です。学校生活では競争がすべてではないですが、社会に出れば現実には競争もあるでしょう。学校でそういう部分を学ぶのも大事だろうと思います。

先ほど市長も言いましたが、地域の方や保護者の方との十分な話し合いとご理解をいただいた上で進めなければいけないと思っています。

【沼田】中郷第一小学校の沼田です。4月から学習指導要領が変わり、生きる力をつけようということで、子供たちが日常生活の中で疑問を持つこと、またその解決方法を考え、調べ、伝え、実行する。そういう力を引き出そうとするものになります。それから、地域の人の力を借りて、親子、お年寄りなど、地域の方との



渡辺 高人さん

ふれあいを進めています。

【市長】昨年、杉の間伐材を利用して学習机を作る親子木工教室を開催し約40組の皆さんに参加していただきました。親子のきずなを深めていただく。森林のこと環境のことも考えていただく。また、林業や建築組合の方に指導をお願いしていますし、北茨城の杉材ですから、地域を大事にしましょうということも考えていただける。先生の言われることにもつながりますね。

【沼田】自分で作ったものはいつまでも大事にすると思います。心に残るものになるでしょうね。

健康づくりを進めたい

【渡辺】関本町の渡辺です。体育指導員になって30年になります。スポーツ指導、ニュースポーツを紹介して広めていく、一般の方がスポーツに親しむような環境づくりをするという活動をしています。

公園などと合わせたジョギングコース、ウォーキングコース、サイクリングコースなど、身近なところで、外に出ようという意欲となる環境もあればと思います。とにかく外に出てもらいたい。新たに大きな施

設を作り上げるとかのことはなくとも、遊休地とか市の土地が利用できるのならそれほどお金を掛けないでできるのではないかなと思います。
【市長】磯原駅西地区の真ん中に磯原中央公園というのがあり、現在整備を進めています。

そこに、花園川の両岸を利用したウォーキングコースを作りたいと考えています。まず、公園を整備してそれから花園川の両岸、時期になると桜が咲くのはご存知ですよ。あそここの両岸を整備する。皆さんに健康で過ごしていただくには、健康づくりの環境も必要ですからね。

観光を活性化したい

【篠原】平潟町の篠原です。民宿組合長をしています。以前は多かったアンコウなどのマスコミ取材もここところ減っています。同時にお客さんも減ってきている現状なので、従来の宴会型から脱皮する時期に来てるのではないかと感じます。

農家民宿というのを花園地区の方でやっておられますよね。それをもうちょっと発展させて、農業や漁業と融合した形で、海と山の両方の資源を活用していかなければいけない



篠原 裕治さん

なと思っています。

それから、今は歴史と文化といったものが注目されるようになっていきます。そのような面からも、地域の文化って大事だと思うので、そういうことを教えていくことも観光の使命でもあるのかなと思います。そういう教育的な面と産業の面などを各方面の方がたとリンクして作ってきたいなと思います。

【市長】観光については、篠原さんと何度も意見交換をさせていただいています。テレビにも何度も出演して北茨城をPRしていただいていますし、出していた案についても行政としてお手伝いできることはしていかなくちやならないですね。

今はB級グルメブームというものもあり、かなりの効果があります。北茨城でも模索しているところですよ。そういうものでも観光資源の開発を考えていきたいですね。

農業を元気にしよう

【吉久保】中郷町の吉久保です。トマト栽培をしています。県の農業経営士と太田地区の農業就農アドバイザーをしています。

農家の高齢化が進み、あと5年10



吉久保 孝満さん



2011

新春座談会



布施 徳一さん

年で農家がなくなるといふほど大変な時代だと思っています。

北茨城全体を考えた場合、営農集団というか、そういう人々を今から育成し、地区を担う後継者として将来的にはその人たちに任せるような市内を網羅できるような集団を作っていく必要もあるのかなと思っています。農業も高齢化してきているのか元気がないんですね。

もう一つは直売所です。直売は自分が値を決めるから売り上げが予測できる。そこが自分で出荷物の価格を決められない水田農業と違うんです。直売所を作ること、農村はすごく活性化すると思います。あとは民泊とかそういう施設で、農業体験や漁業体験、生産の経験をしてもらったりなども経済的な効果も上がるのではないかなと思いますね。

【篠原】体験型ということについて、現在「よう・そろー」で、いろいろな体験メニューを作っているんです。網や漁具づくり、シラス漁体験、料理などです。そういう形で、新たなお客さんと呼び込もうと取り組むことになりました。

【市長】農業も難しい問題です。大変なので高齢化とともに離農する。



豊田 総 市長

道路や環境の美化を

【布施】平潟町の布施です。JX日鉱日石金属で環境安全を担当しています。ごみゼロの日や磯原海水浴場の海岸清掃などにも会社ぐるみで参加させていただいています。

北茨城にはきれいな海岸線があります。海岸清掃やごみゼロの日の清

やはり生産、加工、販売までの6次産業、きちんと売れるまでの体制を作らなければならないと思います。皆さんのお知恵もお借りしながら農業の施策を進めていきたいと思っています。昨年度から果樹苗木の助成も始めました。第1次産業の難しさは、出荷するものに自分で価格が付けられない、安定しないということです。各地で説明した飼料用稲も、これに取り組むことで稲作の収入が少しでも増やせれば生活も安定する。そうなれば農業も続けられ、耕作放棄で農地が荒れることもない。ということでも今後考えていきたいと思っています。

直売所ですが磯原町豊田の県道沿いにJAの直売所が新たにオープンしています。これも皆さんの安定した収入につながればと思います。



石田 奈緒子 副市長

掃活動でそのときはきれいになりますが、それを年間を通して維持できないかなと思っています。

【市長】ボランティアで道路清掃をする道路里親の制度があるのですが、現在は17団体の方が里親になっていただき、地区の道路の清掃にあたっていたいただいています。3年半で14団体も増えてきているというありがたいことです。

もちろん布施さんたちに参加いただいているごみゼロ運動や海岸清掃。他にも地域や団体で周辺の清掃に取り組んでいたたり、花いっぱい運動など、たくさんの方に道路清掃や美化にご協力いただいています。市としても草刈りは行っています。皆さんの協力により、美しいまちにしていきたいですね。

公共交通の充実を

【布施】巡回バスですが、自分らは運転できませんが、車が運転できない方は、同じように買い物に行くのも大変です。お年寄りの移動の手段としてうまく利用できればと思います。

また、休みの日は観光地などを回れば、市民以外のお客さんにも利用



松崎 三郎 教育長

してもらえると嬉しいのです。

【渡辺】車がなければ、家族を頼るかバスやタクシーになる。そうなるとうたがらない、家に閉じこもりがちというのも精神面や健康面でもよろしくない。利便性を考慮してほしいという願望はありますね。

【市長】巡回バスやデマンド交通については難しい問題もあります。地域全体で考えていかなくちやならぬ問題です。車を運転できない方の移動手段としての問題、通勤や通学の問題、またご提案いただいた観光の問題などいろいろ考えなくちゃいけない部分があると思います。

形だけのものではなく、地域の実情に合わせて構築していかなければならない。これらの問題点を踏まえながら検討して行きたいと思っています。

.....

【市長】本日は貴重なご意見をいただきました。現実問題として生活に密着した問題がある。でもここは文化と歴史があるのだということ。そしてそれをもっと利用しろということだと思っています。それを参考に今後市政を運営してまいります。ありがとうございました。



第4回市議会定例会

平成22年度一般会計補正予算など議案29件を可決

村田仁人議員が議長に就任

平成22年第4回市議会定例会が、11月29日から12月13日まで15日間の会期で開かれました。

今議会では、議長の選挙が行われ、村田仁人議員が議長に、緑川貞幹議員が副議長にそれぞれ就任しました。

会議には報告2件（請願を含む）、議案29件が上程され、各委員会で審議された結果、いずれも原案のとおり可決されました。

■議長、副議長の選挙

前議長の辞職に伴い、議員による選挙が行われ、その結果、議長に村田仁人議員、副議長に緑川貞幹議員がそれぞれ就任しました。



緑川 貞幹 副議長



村田 仁人 議長

■可決された主な議案

◎北茨城市職員の給与に関する条例等の一部改正

人事院勧告に準拠し、一般職の給料表の改訂、期末手当と勤勉手当の支給割合が改正されました。

なお、議員及び市長等の特別職においては、平成17年から5年間、独自に削減してきた期末手当の支給割合が、国と同じ削減割合に改正されました。

自に削減してきた期末手当の支給割合が、国と同じ削減割合に改正されました。

◎教育委員会委員の任命について

教育委員の中根教文氏が平成22年10月4日で任期満了となったため、後任の委員に大森廣幸氏を任命することについて同意されました。

◎人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員の鈴木和子氏が、平成23年3月31日で任期満了となるため、引き続き同氏を委員に推薦することについて承認されました。

◎北茨城市手数料徴収条例の一部改正

建築台帳に記載された事項に関する証明書と建築計画概要書の写しの交付にかかる手数料について、その額を定めるものです。

■可決された主な予算

◎平成22年度北茨城市一般会計補正予算

1億6589万7千円を増額し、予算総額が153億4426万2千円となりました。

◎平成22年度北茨城市国民健康保険事業特別会計補正予算

8229万5千円を増額し、予算総額が51億3281万4千円となりました。

■請願

◎TPP交渉参加反対に関する請願（採択）

保健センターで

がんに関する講演会開催

11月14日、保健センターでがんに関する講演会が開催されました。これは、市が筑波大学と共同で行ったもので、市民公開講座として開かれたものです。

講座では筑波大学付属病院総合がん診療センター職員の平井理心さんが「茨城県がん臨床疫学研究について」を解説。同病院消化器内科の鈴木秀雄先生が「大腸がん検診について」を演題に講義しました。

大腸がん検診の効果や専門的内容の分かりやすい解説に、会場の皆さんは検診の大切さを学びました。



問 保健センター（戸倉）

☎ 43 1310

市・県民税と所得税の申告はお早めに

2月10日から3月15日まで

○市・県民税の申告相談

市民の皆さんに正しく申告いただくため、左記の日程で申告相談を行います。例年、会場は大変混雑しています（申告期限間近は特に混雑が予想されます）ので、できるだけ地区ごとの指定日にお越しください。

なお、2月10日（木）から3月1日（火）までは出張申告相談のため、市役所税務課での申告相談は行っておりません。

※市の用意した受付名簿に記載されたもので順番に申告相談を行います。

○郵送による申告書の提出

市役所税務課などに備え付けの「市民税・県民税申告の手引き」を

参考に、自分で申告書の記入ができる方は、市役所税務課や市民サービスセンターに郵送または直接提出することも可能です。

○申告が必要な方

- ・平成22年中に営業、不動産、農業、一時所得、土地や株の譲渡などの所得があった方
- ・平成22年中に就職、退職した方など給与の年末調整がされていない方、給与の支払報告書が勤務先から市役所に提出されていない方
- ・医療費控除、住宅借入金等特別控除などを受ける方
- ・平成22年中に収入がなかった方で、国民健康保険や後期高齢者医療保険に加入している方、国民年金の減免申請をする方、その他所得証明などが必要な方

○申告に必要なもの

- ・申告書、認印
- ・源泉徴収票、事業主の支払証明書
- ・収入明細書、帳簿などの所得の計算に必要な書類（事前に集計してからお越しください）
- ・社会保険料の領収書、生命保険料や地震保険料などの控除証明書
- ・医療費控除を受ける方は、医療費の領収書（医療機関別、薬局別に一人ひとりの一年間の合計金額を事前に集計してください）と保険で補てんされた金額の明細書
- ・障害者控除を受ける方は、障害者手帳または福祉事務所から交付された認定書

○住宅ローン控除を受けている方へ

所得税から住宅ローン控除額が控除しきれなかった方は、年末調整や所得税の確定申告をすることにより、控除しきれなかった分が翌年度の市県民税から控除されます。

市県民税から控除を受けるための「住宅借入金等特別税額控除申告書」の提出は不要です。

※対象者は、平成11年から18年まで、または平成21年から25年までの入居者です。

問 税務課 市民税係（平沢、敷下）

☎ 153-155

税務署での確定申告相談

平成22年分所得税の申告・相談は、2月16日（木）から3月15日（火）までです（2月20日、27日は日曜日ですが、申告相談を行います。それ以外の土日祝日は行いません）。

○とき 午前9時～午後4時

○ところ 勤労福祉会館

（日立市幸町2-3-10）

確定申告書は「確定申告の手引き」を参考に、自分で正しく作成し、できるだけ郵送などで、早めにご提出ください。また、e-Taxを利用した申告も可能です。詳しくは国税庁のホームページ（<http://www.nta.go.jp>）をご覧ください。

問 日立税務署

☎ 0294-21-6348

平成23年度 市・県民税申告相談日程表

期 日	受付会場	対象地区
2月 10日（木）	花園地域交流センター	花 園 （午前9時30分～11時30分）
	才丸農村集落センター	才 丸 （午前9時30分～11時30分）
	小川田園都市センター	小 川 （午後2～3時）
14日（月）	平潟町公民館	平潟町全域
15日（火）	関本多目的研修集会所	関本町全域
16日（水）	関南多目的集会所	仁井田、里根川、 大津町北町
17日（木）		神岡上、神岡下、関本下
18日（金）	大津漁村センター	大津町（北町を除く全域）
21日（月）	中郷多目的集会所	小野矢指、日棚
22日（火）		石岡、松井
23日（水）		汐見ヶ丘
24日（木）		上桜井、足洗
25日（金）	華川町公民館	下桜井、粟野
28日（月）		小豆畑、上小津田、 下小津田
3月 1日（火）		下相田、中妻、 車1～799番地
2日（水）		臼場、車800番地～
3日（木）	市 役 所	内野、大塚
4日（金）		木 皿
6日（日）		市内全域
7日（月）		上相田
8日（火）		豊 田
9日（水）		磯原町本町、 磯原1～6丁目
10日（木）		磯原1～1899番地
11日（金）		磯原1900番地～
13日（日）		市内全域
14日（月）		
15日（火）		

※受付時間：午前8時30分～11時30分、午後1時～3時
（市役所については午後4時まで）



第19回 野口雨情記念賞 童謡作詩コンクール

童謡の良さを再認識し、懐かしい思い出を秘めた童謡を更に広く普及させようと第19回野口雨情記念賞童謡作詩コンクールが行われました。市内外から161点の応募があり、厳正な審査の結果、次の方が入賞し、12月12日、市民ふれあいセンターで表彰式が行われました(敬称略)。

○最優秀賞

「雨あがり」

早川 唯

(つくば市立並木中学校2年)

きらきら光るアスファルト

水たまりにうつるのは

青い空と白い雲

わたしを見ているだれかさん

わたしが首をかしげると

だれかさんも首かしげ

まねっこするなど飛びかかると

負けじとわたしに飛びかかる

宝石きらきら飛び散った

そこにいるのはわたしだけ

ゆらゆらゆれてる水たまり

○優秀賞

「だんごむし」

櫻村 将矢

(中郷第一小学校1年)

「いっいのトン君」

蛭田 紗綺

(華川中学校2年)

○佳作

「地球とわたしと空と海と」

駒木根 帆純

(華川小学校5年)

「春夏秋冬」

桜井 信秀

(つくば市立九重小学校5年)

「アサガオ」

竹内 春菜

(長野県中野市立中野小学校5年)

「私の夏」

斉藤 夕梨香

(つくば市立並木中学校2年)

問 生涯学習課 生涯学習係 (岡原)

内 431

ひとり親家庭のお子さんに 入学祝品を贈呈します

問 茨城県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭(母子、父子家庭)で、平成23年4月に小学校に入学されるお子さんを対象として入学祝品(学用品)を贈呈します。

○申込方法 1月28日(金)までに左記へお申し込みください。

問 社会福祉課 児童福祉係

(赤沼) 内 133

日常生活自立支援事業や成年後見制度をご利用ください

「日常生活自立支援事業」とは、認知症などで判断力が低下し、通帳管理や介護サービスなどの契約行為が難しくなっている方と社会福祉協議会が契約し「生活支援員」が通帳管理や介護サービス契約などを代行するものです。

「成年後見制度」とは、認知症などによって物事を判断する能力が十分でない方に後見人を選定し、本人が不利となることを防ぐ制度です。

日常生活自立支援事業(生活支援)

○対象 認知症、知的障害、精神障害などが原因で日常生活に支障がある方

○内容 手続きなどのお手伝い、通帳・印鑑の預かりなど

○費用 相談や契約締結は無料

・福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理サービス

1時間あたり900円

・書類等の預かりサービス

1カ月あたり500円

○支援職員 生活支援員

成年後見制度(法的支援)

○対象 認知症、知的障害、精神障害などが原因で判断能力の十分でない方

○区分

・任意後見制度 判断能力が十分の

うちに後見人を定めておく

・法定後見制度 判断能力が不十分となつてから後見人を定める

※判断能力低下の度合いにより「補助」「補佐」「後見」の3種類に分けられます。

○申請者 本人、配偶者、4親等内の親族、市長など

○後見人 申請者が推薦しますが、裁判所から弁護士、司法書士などが選任される場合もあります。後見人は財産目録を作り今後の支援計画を立て、本人の財産管理をしますが、財産に応じた報酬を得ることができます。

○費用 2~15万円(医師の鑑定書が必要になる場合)

○公的支援 親族がいけないなどの場合は、市長が申請し、場合によって後見人費用を扶助する制度があります。

問 市地域包括支援センター(小松)

内 123

市社会福祉協議会(菅原)

電話 0782

生活支援 県地域福祉権利擁護センター

http://www.ibaraki-welfare.or.jp/

成年後見 茨城成年後見センター

http://homepage3.nifty.com/

ibarakikai/index2.html

任意後見制度 判断能力が十分の

任意後見制度 判断能力が十分の

任意後見制度 判断能力が十分の

任意後見制度 判断能力が十分の

任意後見制度 判断能力が十分の

第21回

読書感想画・感想文入選者決定

市立図書館で第21回読書感想画と感想文のコンクールが行われ、次のとおり入選者が決まりました（敬称略）。

●読書感想画 応募総数 478 点



こぶとりたろう
寺沼 宏倫（明徳小3年）



虫たちの運動会
佐藤 大斗（大津小3年）



じぶんだけのいろ
来栖 霞（中妻小2年）



となりのトトロ
齊藤 心樹（精華小2年）



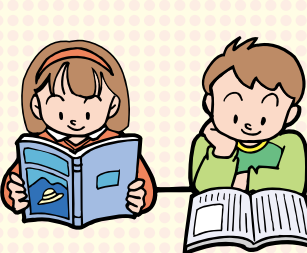
バカンスのおつかい
山越 圭吾（精華小2年）



ボノロン
山崎 龍金（中二小4年）



イシガメの里
上遠野 希生（関一小4年）



●読書感想文 応募総数 1064 点

〈小学生の部〉

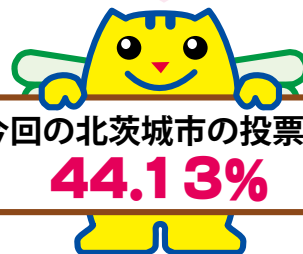
酒井 航基（石岡小1年）	佐々木 友樹（平潟小1年）
山形 絢香（精華小2年）	谷内 つかさ（明徳小2年）
藤枝 真音（中一小3年）	園部 葵（中二小3年）
小島 海斗（中一小4年）	栗本 悠可（精華小4年）
大森 陽菜（精華小5年）	野上 柚希（明徳小5年）
上遠野さくら（石岡小6年）	金子 芽生（精華小6年）

〈中学生の部〉

荒川 晟（磯原中1年）	緑川 亜美（磯原中1年）
鈴木 靖顕（磯原中2年）	小林 尚樹（関本中2年）
根本 美優（関本中3年）	今井 晴子（磯原中3年）

問市立図書館（菊池）

☎ 42-1451

茨城県議会議員
一般選挙結果

12月12日(日)に茨城県議会議員一般選挙が行われ、志賀秀之氏が当選しました。

投票は、市内33カ所で行われ、投票率は44.13%（前回は37.72%）でした。

投票状況

当日有権者数	39,775 人
投票者数	17,553 人
投票率	44.13 %

開票結果（敬称略）

候補者名	得票数
当 し が 秀 之	10,466
今 井 み ち え	6,841

■新成人の皆さんへ
最近の選挙では、選挙権を行使しない方が増え、投票率が低下する傾向にあります。特に若い世代の投票率が低いことから若い世代の選挙離れや政治に対する無関心層の増加が指摘されています。
選挙は、私たちが政治に参加し、その意思を反映させるための基本的で最も重要な機会です。自分の手にする一票は小さいかもしれませんが、その一票の力が集まって大きな力と

選挙管理委員会からのお知らせ

大事な投票、忘れずに！



なります。
新成人の皆さんも選挙の重要性を認識し、積極的に選挙権を行使しましょう。

問総務課内 選挙管理委員会事務局
内 321、322

親子で「机」と「イス」の制作



11月28日、華川町公民館水沼分館で、モノづくりを通して「絆」を深めようと親子木工教室が開催されました。今回、皆さんが作った学習机「でき杉君」は、地元の間伐材を利用することによって森林の本来持つ「公益的機能」の向上に役立っています。

参加した40組の親子の皆さんに話を聞くと「楽しかった」「親子のふれあいに良い機会だった」と大変好評のようでした。昼食時には、とん汁もふるまわれ心温まる日となりました。

深まる秋をたんのう 花園紅葉まつり



11月20日、21日の2日間、花園で紅葉まつりが開かれました。

これは、紅葉シーズンで多くの観光客が花園地区を訪れるこの時期に地元の産品をPRしようと毎年開催されているものです。

会場となった「花園もーる」では、地区の皆さんが、地元の農産物やその加工品、川魚、どぶろくなどを販売し、終日多くの人でにぎわっていました。

快適な生活のため 正しい運動と脳トレを



11月23日、市民ふれあいセンターで市と市社会福祉協議会共催の地域福祉介護予防講演会が、約200人の参加者を集めて開催されました。

第一部では、シルバリーハビリ体操指導士のリードで参加者が介護予防体操を体験。続く第二部ではヘルスアドバイザーの小久保晴代さんを講師に「これからの生活 快適な日々を送るために」と題し、身体の仕組みについて説明を交えながら実技指導。会場の皆さんも筋トレや脳トレに熱心に取り組んでいました。

(広報サポーター 村田 恵子)

みんなで育てたソバ 美味しく味わいました

11月19日、関本保育所で、収穫したソバ粉を使ってのソバ打ちが行われました。

種まきから収穫、粉ひきまで、地域の皆さんのサポートにより毎年行われ、今年で6年目を迎えています。

この日は子どもたち、保護者や近隣の皆さん約60人が参加しました。子どもたちの代表が、栽培からお世話になった富士ヶ丘の金沢さんらに感謝の言葉を贈った後、教わりながらのソバ打ちを体験。でき上がったソバでおいしい昼食を楽しんでいました。



シリカでガラスフェスティバル

11月23日、茜平のガラス工房シリカでガラスフェスティバルが開催されました。

この日は吹きガラス体験のほか手づくりキャンドル、サンドブラストなどが催され、親子連れが多く訪れ、ガラス作品の制作を体験しました。

またこの週は、シリカで制作されたガラスの器に市内の華道家の皆さんが生けた花の展示が同時にロビーで開催され、見学者の目を楽しませていました。



雨情の名歌「磯原節」の競演

12月4日、市民ふれあいセンターで「磯原節大会」が行われました。この大会は、野口雨情がふるさと磯原を紹介した叙情歌「磯原節」の保存伝承や文化交流などを目的に行われているものです。

少年少女の部、一般青年の部、一般壮年の部、一般高年の部の各部門に市内外、子供から高齢者まで幅広い世代の唄い手、186人が参加しました。皆さんは、三味線と尺八の音色に合わせて日頃の練習の成果を発揮していました。

全部門の競演後に行われた決勝大会の結果、水戸市から参加した伊藤芳枝さんが総合優勝しました。





案内

無料法律相談を行います

弁護士による無料法律相談所を開設します。土地問題や金銭貸借、離婚、相続など日常生活上の法律問題でお困りの方はお申し込みください。

○とき 2月10日(木)

午後1時～4時30分

○ところ 市役所4階会議室

○申込方法 電話予約のみ受け付け

告知板

ます(先着12人)。2月3日(木)午前8時30分から9時10分までは専用受付電話④32324へ。以降は左記へお申し込みください。申し込みが多いため、電話がつながりにくいことがあります。ご了承ください。

問 市民課広報広聴係(村田)

内 178

行政書士無料相談会開催

行政書士による無料相談会を開催します。相続と遺言についてほか、各種行政手続きに関する相談を行います。

○とき 2月2日(水)

午後1時～4時30分

(相談時間一人約40分)

○ところ 市役所1階会議室

○申込方法 電話予約のみ受け付けます(先着6人)。1月26日(水)午前

宝くじ助成事業で整備しました

財団法人自治総合センターは、全国宝くじの収入を財源に住民が行うコミュニティ活動を推進し、その健全な発展と宝くじの普及や広報のため、コミュニティ助成事業を実施しています。

平成22年度は、浜道区自主防災会が、避難所用テントなど防災備品を整備しました。



問 企画政策課 企画推進係

(鈴木) 内 234

8時30分から9時10分までは専用受付④32324へ。以降は左記へお申し込みください。

問 市民課広報広聴係(村田)

内 178

市長と話してみませんか

「市長と話してみませんか？」を開催します。市をどのようにしていくか一緒に考えましょう。

○とき 1月22日(土)

午後1時30分～3時

○ところ 中郷多目的集会所

○内容 市政全般について

○主催 北茨城市女性連盟

問 企画政策課企画推進係

(鈴木、武子) 内 236

子ども手当の支給について

2月期(平成22年10月分～平成23年1月分)の支払いは2月10日(木)に指定口座に入金します。

※支払通知書は送付しませんので、支払日以降に通帳をご確認ください。

問 社会福祉課児童福祉係(鈴木)

内 133

犬の「フン」害について

飼い犬のフン害は、飼い主の飼育責任において処理することが基本原則です。これまでも狂犬病予防接種時等、機会があるごとに飼い主に対

し周知を図ってきました。

しかし、一部の飼い主がマナーに反し、生活・衛生環境の配慮に欠けていることがあります。

散歩時には、フン便を始末できる用意をし、必ず飼い主が責任を持って始末してください。

問 市保健センター(谷内)

☎④31310

はかりの定期検査について

○日程

月 日	場 所
2月16日(水)	中郷多目的集会所
2月17日(木)	華川町公民館 木皿シルバーコミュニティセンター
2月18日(金)	関本多目的集会所 市立総合病院北側旧事務所
2月21日(月)	関南町公民館
2月23日(水)	平潟町公民館
2月24日(木)	大津漁村センター
2月25日(金)	市商工会館

○時間 午前10時30分～11時30分、午後1時30分～3時

※華川町公民館と関本多目的集会所は午前10時30分～11時30分、木皿シルバーコミュニティセンターと市立総合病院北側旧事務所は午後1時30分～3時です。

○持ち物 印鑑、手数料、受検通知ハガキ、はかり(分銅、おもり)

※今回、受検されない場合、水戸の県計量検定所で追検査となりますので、ご注意ください。

問 商工観光課商工労政係

(鈴木、瓦簀) 内 362
 北茨城県計量協会
 ☎029-225-7973

20歳になったら「国民年金」

20歳を迎えると、さまざまな権利とともに義務も生じます。国民年金への加入もその一つです。国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残った時や一家の働き手が亡くなった時など、あなたやあなたの家族を守ってくれます。ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、必ず国民年金の加入手続きを取り、保険料を納めましょう。

学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度があります。加入の手続きと併せて申請してください。

問 保険年金課 医療年金係

(鈴木、大川) 内 187
 日立年金事務所
 ☎0294-24-2125

募集

いわき明星大学公開講座

○とき 2月19日(土)

午後1時～2時30分

○ところ 市民ふれあいセンター

○演題 「先人達からの贈り物」

○講師 薬学部 松本 司 准教授

○参加費 無料

○申込方法 氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明示し、ハガキ、電話またはFAXで左記へお申し込みください(2月1日(火)から受付)。

※受講票は発送しません。当日、直接会場へお越しください。

申 問 〒319-1592 北茨城市役所生涯学習課 生涯学習係

(市毛) 内 431 FAX 420454

広報サポーター、ホームページ協力員募集

「広報きたいばらき」や市ホームページの編集協力をしていただくボランティアを募集します。

○活動内容

〈広報サポーター〉フォトニュースと市政ウォッチングの取材と記事作成など

〈ホームページ協力員〉市ホームページ内トップページの情報提供や取材など

○募集人員 どちらも若干名

○応募資格 20歳以上の北茨城市民で、広報取材活動ができる方

○活動期間 平成23年4月～平成25年3月(2年間)

○申込方法 市民課窓口、各サービ

シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会

県では、高齢者の介護予防を推進する「シルバーリハビリ体操」を普及するボランティア「シルバーリハビリ体操指導士3級」の養成講習会を開催しています。

○時間 午前10時～午後3時45分(一日約5時間)

○日程・コース 下記へお問い合わせください。

○ところ 県立健康プラザ

○受講料 無料(交通費、昼食代は各自負担)

○募集対象 ①平成23年4月1日現在60歳以上で、常勤の職業についていない茨城県民②講習会の全日程に参加でき、認定後に地域活動を行うことができる方

○定員 240人

○個人情報 住所・氏名・電話番号は健康プラザからの連絡等に使用される他、市や指導士会に提供されます。

○申込方法 往復はがきでお申し込みください(記入事項等については下記へお問い合わせください)。

○申込期限 1月5日(火)～2月22日(火)(消印有効)

申 問 〒310-0852 水戸市笠原町993-2 県立健康プラザ ☎029-243-4217

問 高齢福祉課内 市地域包括支援センター(板橋)

内 124

ふるさと探検隊参加者募集

親子で自然体



験してみませんか。農村の自然に触れながら、農地や土地改良施設が持つ様々な役割や歴史を学習するために施設見学や自然体験(十石堀ウォーキング、

申 問 〒319-1592 北茨城市役所市民課広報広聴係(鷲嶽) 内 178

スセンターに備え付けの申込書に必要事項を記入し、2月18日(金)までに左記へお申し込みください。

※詳細は左記までお問い合わせください。

サンドブラスト体験、そば打ち体験を実施します。

○とき 2月19日(土)

午前8時30分～午後4時

○集合場所 市役所

○募集人員 60人(県内在住の小学生の親子等で半数は市内在住とします。申込多数の場合は抽選で当選者のみ通知します)

○参加費 無料(昼食付き)

○申込方法 住所、氏名、年齢(学校名、学年)、電話番号を明示し、2月10日(木)までに電話またはFAXで左記へお申し込みください。

申 問 農林水産課 管理土木係 (鈴木、加藤) 内 386

FAX 431108

情報BOX

■日立第一高等学校

中高一貫教育説明会

▽とき 1月22日(土)

午後1時30分～3時

▽ところ 日立第一高等学校体育館

▽内容 日立第一高等学校に導入される中高一貫教育についてなど

▽対象 小学5年生とその保護者等

▽申込方法 各小学校を通じてお申し込みください。一般の方は左記へお問い合わせください。

▽申込締切 1月14日(金)

※駐車場が確保できませんので、車の来校はご遠慮ください。

申問 日立第一高等学校

☎0294-2216488

■手をつなぐ子らの作品展と

育成会バザー

〈第1日〉

▽とき 1月28日(金)午後1～4時

▽内容 開会式、学習発表「雨情つ子の遠足」、作品展、バザー

〈第2日〉

▽とき 1月29日(土)

午前9時～午後3時

▽内容 作品展、バザー

▽ところ 市民ふれあいセンター

▽対象商品 食器類、陶器類、日用品、手作り品、その他雑貨類(衣類、古本はご遠慮ください)

▽出品方法 1月25日(火)までに各学校の先生か育成会へお届けください(当日会場でも受け付けます)。

問 グループホーム「アーシャ」

☎45455

■放送大学4月生募集のお知らせ

テレビやラジオの放送を通して学ぶ放送大学では、平成23年度4月入

学の学生を募集中です。

▽出願期間 2月28日(月)まで

※資料を無料で差し上げます。気軽にご請求ください。

申問 放送大学茨城学習センター

☎029-228-0683

■オウム真理教関係警察庁指定特別

手配被疑者の早期発見にご協力を

警察は、依然逃走中のオウム真理

教関係警察庁指定特別手配被疑者の

発見、検挙を最優先課題の一つとし

ています。広く皆様のご協力を得

ながら捜査を推進しておりますので、

情報提供等ご協力をお願いします。

▽手配被疑者 平田信(45歳)、高

橋克也(52歳)、菊地直子(38歳)

▽懸賞金 200万円

▽オウム情報フリーダイヤル

☎0120-006024

問 高萩警察署

☎240110

■「楽しく学ぼう！」

エコツアー」参加者募集

子供から大人まで温暖化防止や環

境、省エネについて楽しく学べるよ

うにエコツアーを開催します。

県立水戸南高等学校

通信課程 生徒募集

向学の意味を持ちながら、いろいろな事情で毎日通学出来ない方々でも、職場や家庭にしながら学ぶことのできる学校です。

▽受付期間

一般入学：3月11日(金)～24日(木)

編入学、転入学：2月21日(月)～25日(金)

午前9時～午後4時30分

(土日祝日を除く)

▽応募資格

一般入学：中学校を卒業か平成23年3月卒業見込み、または高校を退学し、習得単位が18単位未満である

編入学：高校を退学し、18単位以上を修得している

転入学：高校に在籍し、18単位以上修得する見込みがあり、転学に正当な理由がある

※対象は県内に居住または勤務先がある者

申問 ☎310-0804 水戸市白梅2-10-10 水戸南高等学校

☎029-247-4284

▽とき 2月5日(土)

(市役所8時30分出発)

▽行き先 茨城空港、霞ヶ浦ふれあいランド

▽募集人数 20人(先着)

▽対象 小学生以上の市民(中学生以下は保護者同伴)

▽参加費 高校生以上600円、中学生以下300円

▽申込方法 1月4日(火)から21日(金)までに電話でお申し込みください。

※当日は自由昼食です。

申問 市地球温暖化防止活動推進員

(内藤) ☎465409

善意の窓

12月15日、JA茨城ひたちから市内産「ひたち舞」学校給食一日分(4

■お詫びと訂正

広報きたいばらき12月号13頁「県指定文化財になりました」に誤りがありました。長照寺は正しくは上小津田ではなく下小津田にあります。お詫びして訂正いたします。

18頁の「平成23・24年度入札指名願」に誤りがありました。正しくは、建設工事、測量・コンサルタント等の受付期間は(県外業者)2月1日～14日、(県内業者)2月15日～28日です。物品、役務等の受付期間は2月1日～28日です。お詫びして訂正します。



休日の
当番医

診療時間 午前9時～午後5時

1/1	市立総合病院
2	☎46-1121 (大津町)
3	瀧病院
	☎42-1221 (磯原町)
9	いそはらクリニック
	☎30-1580 (磯原町)
10	友愛クリニック
	☎43-1398 (磯原町)
16	市立総合病院
	☎46-1121 (大津町)
23	北茨城クリニック
	☎46-5101 (大津町)
30	荒川内科医院
	☎43-2288 (磯原町)
2/6	市立総合病院
	☎46-1121 (大津町)
11	北茨城中央クリニック
	☎30-1600 (磯原町)
13	廣橋第一病院
	☎46-5111 (関南町)

1月

市立図書館
- January -

新刊図書

- 神の国に殉ず 上・下 阿部 牧郎
- 成り上がり 江上 剛
- シティ・マラソンス 三浦しをん
- 若様組まいる 畠中 恵
- at Home 本多 孝好
- れっつ！ランニング 次良丸 忍
- ミイラの大研究 近藤 二郎
- まつり いせひでこ
- うわさのようちえん きたやまようこ
- もりのおくのおちゃかいへ みやこしあきこ

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	2/1	2	3	4	5

は休館日

☆ぼっぽのおはなし会☆ (参加無料)
1月26日(水) 午前10時～11時
幼児を対象に絵本の読み聞かせや
紙芝居、手遊びなどを行っています。

市立図書館 ☎42-1451

健 診 と 相 談

☆各種相談など

■心配ごと相談

[地域福祉交流センター]

1月6日(木)、20日(木)、

2月3日(木)、17日(木)

[大津町公民館]

1月13日(木)、27日(木)、

2月10日(木)、24日(木)

どちらも午後1時～4時

☎社会福祉協議会 ☎42-0782

■移動児童相談

1月5日(水)、19日(水)、

2月2日(水)

今月の納税

納期 1月31日	介護保険料 第4期	後期高齢者医療保険料 第7期	国民健康保険税 第4期	市県民税 第4期
-------------	--------------	-------------------	----------------	-------------

午前10時～午後3時

大津子どもの家

☎社会福祉課 内132

■1・2月の「ふれあい体操」

1月13日、18日、25日

2月1日、8日、15日、22日

午後1時30分～3時

☎地域包括支援センター 内124

☆各種健診など

■4カ月児健康診査

1月18日(火)、2月8日(火)

午後0時30分～1時15分受付

■1歳6カ月児健康診査

1月28日(金)

午後1時～1時30分受付

■2歳児歯科健診

2月3日(木)

午後1時～1時30分受付

■3歳児健康診査

1月14日(金)、2月18日(金)

午後1時～2時受付

■育児相談 (5カ月以上の乳幼児)

1月26日(水)

午後1時～2時受付

■歯の相談 (要予約)

1月26日(水)

午前9時30分～11時30分

■精神保健相談 (要予約)

1月19日(水)

☎保健センター ☎43-1310

表紙解説



今年は卯(ウサギ)年

飛躍への思いを込めて

年頭の表紙は、今年の干支のウサギの押し絵です。「跳ねる」という動作が「飛躍」を連想させ、縁起よいとされるウサギに、飛躍への思いを込めてみました。

この押し絵は、磯原公民館の「ふれあい教室」の皆さん(写真)による作品で、昨秋に開催された公民館まつりに展示されたものの一部をお借りしました。

講座生の皆さんは、市民ふれあいセンターを中心に、この押し絵のような手工芸から健康体操、移動教室、講座受講など「生きがいのある人生」を目標に、年間を通して生涯学習に取り組んでいます。



あすま
小林 明日真くん
(1歳7カ月 中郷町)

うちのアイドル

「食いしん坊で、元気いっぱい
の男の子。名前の通り、明日
に向かって、真っ直ぐな人
になって欲しいです」

(父 広樹さん 母 綾さん)

うちのアイドルを募集します

○応募資格

市在住で平成20年1月1日以降に生まれた
お子さん

○申込方法

住所、電話番号、お子さんの名前と生年月日、
保護者の名前を明記の上、2月18日(金)まで
に下記へお申し込みください。

申問 市民課広報広聴係(鷲嶽)

内 178



中郷町・井坂さん宅の
ラッキー
(チワワ・オス・8カ月)

大きな目がつても可愛いラッキーです。ピ
ンポン玉にするサッカーが得意です。ぬいぐる
みのクマと遊ぶのが大好きです。



広報誌掲載者募集

広報きたいばらきでは、ペット自慢やマイ・
ガーデニングなどに掲載させていただく市
内在住の方を募集しています。

ペット自慢

飼っている動物
の紹介。
(動物の種類は
問いません)



マイ・ ガーデニング

ご自宅のお庭の
紹介。



趣味悠々

趣味を持って活
動している方の
紹介。



※詳細は下記へお問い合わせください。

申問 市民課 広報広聴係(鷲嶽) 内 178

市の人口と世帯 平成22年12月1日現在()は前月比

総人口… 46,987 人 (- 46)	出 生… 25 人 (+ 2)
男… 23,111 人 (- 21)	死 亡… 58 人 (+ 15)
女… 23,876 人 (- 25)	転 入… 87 人 (0)
世帯数… 17,568 世帯 (- 14)	転 出… 100 人 (+ 16)

市の行事や休日の当番医などの問い合わせは
…市民ダイヤル ☎ 43 - 2323
☎ 43 - 2324

市政に関する提言は
…市長へのFAX FAX ☎ 30 - 1350



この広報きたいばらきは環境にやさしい植物性
大豆油インキを使用して印刷されています。

北茨城市
携帯電話サイト



発行/北茨城市 編集/市民課
〒319-1592 北茨城市磯原町磯原1630番地
☎ 0293-43-1111

◆ホームページ

<http://www.city-kitaibaraki.jp>

◆Eメール

kouhou@city-kitaibaraki.jp